

目次

- DV防止セミナー(報告) ..... 1
- 2013国際女性デーひろしま(報告) ..... 3
- 広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)からのお知らせ ..... 4

# DV防止セミナー(報告)

—あなたは悪くない DV支援の現場から—



月 日：2月16日

会 場：ゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター)

コーディネーター：

安田女子大学名誉教授

臨床心理士 川瀬 啓子先生

パネラー：DV被害者

山本 花子さん(仮名)

特定非営利活動法人ふぁみりい

理事長 土居 達雄さん

武田法律事務所

弁護士 武田 京子先生

広島市配偶者暴力相談支援センター

主幹 柳下 良悟さん



川瀬 啓子先生

配偶者暴力による被害は、女性側にとって深刻な問題で、また、当事者は周囲の無関心や無理解のなかで二次被害も受けやすい状況となっています。

今回のこのシンポジウムでは「あなたは悪くない DV支援の現場から」をテーマに、コーディネーターの安田女子大名誉教授 川瀬啓子先生の進行で、当事者をはじめ4人の方から報告していただきました。

### 山本 花子さん(仮名)

家庭内で夫から、身体的暴力、暴言など理不尽な要求もあり、当初は「自分に落ち度があるのか」と自分を責めていました。しかし、暴力がエスカレートし、子どもにも暴力が及ぶ事態となり、意を決して家を飛び出しました。その体験から、信頼できる相談者に助けを求めることが大切であり、その体験を伝えることがDV防止につながります。

### 土居 達雄さん

民間シェルターを運営し、実際に被害にあった女性たちを引き受け、生活を整え、再出発の手助けをしています。課題として、運営資金の補助を行政から受けているが、それだけでは不足なので、いかに資金調達していくか、協力をお願いしたい。



土居 達雄さん



武田 京子先生

### 武田 京子先生

DV防止法ができて保護命令制度などが創設され、また、ストーカー規制法なども活用されていますが、まだ不十分です。

DV被害者と向き合い、保護命令の申立てや離婚にこぎつけるまでの支援をしています。また、費用は法テラスを活用できます。

### 柳下 良悟さん

これまでの広報啓発を通して、広島市配偶者暴力相談支援センターの認知が少しずつ図られてきましたが、今後もっと広報啓発をしていく必要があります。

遠く福山市から来られた方を含め、参加者41人は、「いかに当事者の気持ちに寄り添うことができるか」「実際、私たちに何ができるか」を考えました。

最後に、シェルターの運営に少しでも役立つために日用雑貨などの余剰品を提供することを皆様に呼びかけ、それを継続していくことを決定しました。

(報告：啓発部会)



テレビ局の取材もありました

## 活動報告 広島市議会の傍聴

2月21日に参加者10名で念願だった広島市議会の傍聴を行いました。

午前中、2名の議員の総括質問を拝見し、市政の両輪といわれる市行政と市議会の交錯の場の緊張感を感じました。傍聴席は空席が多く、市民にもっと関心を持ってもらいたいし、また、女性議員の少なさも気になりました。

(報告：啓発部会)

## 平成24年度男女共同参画標語

最優秀賞	ムリだろう	決めつけないで	性別で	白木中学校3年	岡田 由子さん
優秀賞	男女とも	信頼・尊敬	認めあい	南区	井手口 ヤヨイさん
	活躍しよう	社会や家庭で	男女とも	基町高等学校1年	小勝負 望美さん
	お揃いの	エプロン掛けて	家事介護	佐伯区	舟木 公一さん

# 2013 国際女性デーひろしま (報告)

－ 考えてみよう、女性の幸福度 －



3月3日にゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター)で「2013国際女性デーひろしま」が開催され、約140名の参加がありました。

世界経済フォーラムが発表した2012年度男女平等度ランキングでは、我が国は135か国中101位でした。また、長引く不況により、特に若い世代や女性の経済的状況・雇用の悪化が広がっています。そこで今年は、「考えてみよう、女性の幸福度」をテーマとして掲げました。

最初に実行委員長が、戦後、連合軍総司令部(GHQ)の一員として日本国憲法の草案作成に携わり、男女平等などの盛り込みに尽力されたベアテ・シロタ・ゴードンさんが昨年亡くなり、「日本国憲法の平和条項と女性の権利を守って欲しい」という遺言を残されたことを紹介し、「みんなが幸福になるために、つながりあって、知ること、学ぶこと、行動することを大切に歩んでいきましょう」と述べました。



都留 民子先生



パネル展示

続いて、県立広島大学保健福祉学部教授の都留民子先生から「女性の人生と社会保障」と題した講演があり、社会保障が充実しているフランスの政策・事例の紹介や、フランスと日本の社会保障の考え方の違いなどについて話されました。自由にももの言えない社会になっていること、賃金依存でない社会をつくること、子育て・教育を社会化して社会保障に還元していかなければならないことなどを学びました。

その後、12のグループごとに男女共同参画について意見交流をし、女性の生き方について話し合いました。

会場では、57の国と地域から届いた222通の連帯のメッセージ、男女の平等度の世界比較、関連企画として上映する映画の紹介などのパネル展示がありました。

集会終了後は元安橋まで国際女性デーのアピールをしながらパレードをしました。

また、国際女性デー世界キャンペーン「橋の上で平和を訴える」に、インターネットで参加しました。

(報告：学習部会)



パレード

# 広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)からのお知らせ

ご協力・ご参加をよろしくお願いいたします

## ピンクリボン de カーブ

ピンクリボン de カーブが今年も開催されます。  
日時：5月18日(土) 午後1時半試合開始  
内容：オリックス戦  
会場：マツダスタジアム  
詳細は、プレストケア・ピンクリボンキャンペーン  
in 広島実行委員会のホームページをご覧ください。



マツダスタジアム



「2010年日韓男女共同参画フォーラム」で  
大邱広域市の女性団体と交流

## 韓国大邱広域市の女性団体との交流会

広島市の姉妹都市である韓国大邱広域市から、今年5月、女性団体の方が10名来広されることになりました。ゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター)とひろしまWENETが共催で、5月4日(土)に交流会を開催します。

ひろしまWENET会員以外で交流会に参加ご希望の方は、090-4109-1252 藤永へ4月20日までにお申込みください。

## 会員紹介 安芸コスモスゾントクラブ

安芸コスモスゾントクラブは、2012年11月3日、設立10周年を迎えるに当たり、「ヒロシマの被爆とフクシマの被曝」と題して、NHK広島 アナウンサーの杉浦圭子さんの「私と広島 -ヒロシマ・フクシマ関連の朗読-」、京都大学原子炉実験所の今中哲二さんの「ヒロシマの被爆とフクシマの被曝を考える -チェルノブイリ調査の経験を交えて-」の講演会を行いました。

また、国際ゾントの寄付をはじめ、8団体に寄付をしました。10周年記念の寄付先として、一般財団法人広島市母子寡婦福祉連合会に軽自動車を贈呈しました。



贈呈された軽自動車



杉浦 圭子さん



今中 哲二さん

国際ゾントは奉仕と支援を通して全世界の女性の地位向上のために活動する世界的な社会奉仕団体です。1919年11月8日にアメリカ合衆国ニューヨーク州バッファローにおいて設立されました。世界63カ国に1,200以上のクラブがあり約30,000人の会員で運営されています。

WENET ニュース第35号 2013年3月

発行者 広島市女性団体連絡会議(広島市市民局人権啓発部男女共同参画課気付)  
責任者 西田 志都枝